

The masyufont package

Ryoya Ando

2018/03/27

1 ライセンス

修正 BSD ライセンス (The BSD 2-Clause License) の下で配布される。

2 ユーザーマニュアル

2.1 更新履歴

2.1.1 v1.0

- First release!!!

2.2 はじめに

このパッケージは p- \TeX , Lua \TeX -ja のもとでフォント設定を簡明化するものです。本パッケージは bxjsarticle を用いて「p- \TeX と Lua \TeX 、どちらのエンジンでもコンパイルが通る」ソースファイルの作成を支援する目的で開発されています。特に `ja=standard`, `japaram={units}` をオプション引数に設定して使用していると想定して設計しています。また p- \TeX を用いる場合は dvi ウェアは dvipdfmx を想定しています。内部で xkeyval, iftex, etoolbox パッケージを読み込みます。

2.3 機能

`\masyufont[mathfont]{mainfont}` によって、プリセットを呼び出し本文フォント (mainfont) と数式フォント (mathfont) を変更することができます。

2.3.1 プリセット

すでに作成してあるプリセットを説明します。本文フォントでは IPA, UDBIZ, Kyokasyo が使用可能です (UDBIZ はフォント側の問題で p \TeX において組版が壊れるため、Lua \TeX での使用を推奨します)。それぞれ